

災害ボランティアセンター協定調印式

4月16日(役場)

「御代田町災害ボランティアセンター」を、円滑に設置、運営をするため、町と町社会福祉協議会の果たす役割分担を明確にすることを目的に、町と御代田町社会福祉協議会は「災害時におけるボランティアセンター設置運営等に関する協定」を締結しました。

協定では、災害ボランティアセンターの設置場所や体制の移行方法、運営方法、業務内容などを具体的に示しています。



表敬訪問

4月20日(役場)

シチズンマシナリー株式会社野球部が、東海5県軟式野球大会へ出場することについて、監督の土屋さんとキャプテンの津金さんが報告しました。「元気あふれる若いチームというカラーを出しつつ、コロナ禍でも野球ができるということに感謝し、頑張りたいです」と意気込みを話してくれました。



第49回各区対抗365歳野球大会

5月3日(町営グラウンド・雪窓球場)

昨年、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったことから、2年ぶりに「365歳野球大会」が開催されました。「サンロクゴ」で親しまれる「365歳野球大会」は、選手の年齢が35歳以上、チームの合計年齢が365歳以上で行われる各区対抗の野球大会です。当日は感染予防対策を講じて開催され、熱戦が繰り広げられました。優勝は塩野区、準優勝は向原区でした。



御代田町消防団規律訓練

4月10日(町民芝生広場)

今年も新型コロナウイルスの影響により、ポンプ操法大会が中止となりました。一方で実践的な訓練の必要性を踏まえ、火災現場でスムーズな消火作業ができるよう、従来の規律訓練に加え、多くの団員がポンプや放水の操作ができるよう、訓練内容を見直して実施しました。



スポーツ少年団入団式

4月10日(町民芝生広場)

スポーツ少年団入団式に6種7団の団員が、それぞれのチームのユニフォームを身にまとい、入団式に参加しました。

コロナ禍で大会等はさまざまな工夫を必要とする状況が続いています。「スポーツを楽しむ」ということを第一に、頑張ってもらいたいです。



表敬訪問

4月10日(役場)

農業法人ベジアーツ社長 山本裕之さんが「第八十回中日農業賞」で優秀賞に選ばれ表敬訪問されました。安定した収入を通年で確保することで、正社員だけでなく、雇用したベトナム人技能実習生が働きやすい環境づくりをしていることが評価され受賞となりました。

山本さんは「レタスで通年雇用を導入したことが自身としては、改革だった。通年で栽培できる地域からすれば通常のこと。今回の受賞は一つの節目として、今後さらなる成長につなげたい」と話してくれました。

